

Q（花谷議員）

おわかりいただけないので、仮の話ですね。仮に会長が会期を決めました。それが9月1日から9月10日までだと。ただ、それについて、府知事は、そこに大変に自治権侵害の日にちが入っていたとしますね。これは、会長の一任だったら、そのとおり会議が進められてしまいますよ。

A（松井知事）

会議が決めるとしても、各団体の過半数で決めるという現行の制度でいいんじゃないですか。

Q（花谷議員）

維新の会の皆さんとは、知事は違う考えですね。すべて会長の一存で、というような質疑応答でした。ですから、どちらかという私たちと考えが近いので、これは本当にしっかりと話し合いをして、前に進めていく必要があると思います。会長に一任をする、全て権限与えてしまうと、それぞれ自治権の侵害があった時に、どうしようもできないわけですよ。だから、きちんとそこは質問をしている意味がわからないと答弁しないで、お答えをいただきたいと思います。もう一度。

A（松井知事）

現行ルールのまま、早期に大阪会議3回目、開きましょう。それで出てきてください。それだけです。

Q（花谷議員）

知事、きちんと答えて下さいよ。本当に質問している意味が分からないのなら、休憩してもいいですよ。

A（松井知事）

現行ルールのまま、やれるじゃないですか。そのまま出てきていただいて、会長の議事整理権、そしてあまりにも会長の横暴な会議運営であれば、各議会の過半数をもって、それを止めれるわけです。そのルールの中で、ぜひ、前を向いて、大阪会議に、自民党の皆さん出てきていただいて、将来に向けての二重行政解消の課題解決の突りある議論をしましょう。

Q（花谷議員）

先ほど、知事もいらっしゃったと思うんですけど、府議会では、30人で、